生長の家全国大会、２日＝「移民の歴史に触れる大会に」

案内のため来社した皆さん

生長の家ブラジル伝道本部（向芳夫理事長）が『第３２回全国大会』（日本語）を来月２日の午前８時４５分からアニェンビー国際会議場（Palacio das Convencoes, Av. Olavo Fontoura, 1209, Parque Anhembi）で開催する。入場料７５レ（昼食付き）。日ポ両語。

ブラジル日本移民１１０周年の公式行事の一つとなった本大会のテーマは「夢を築いて一新しい道を切り開こう！ 日いずる国からすべての希望が成就する国」。移民をテーマにした演劇や講演などで生長の家の教えに触れられるほか、太鼓演奏なども予定される。

案内のため来社したシルヴィア・フォンテス圓環ポ語編集長、菊田エリカ圓環日語編集員、同誌ロゴデザインを担当するパウロ・セデさんは「移民１１０周年なので、移民の歴史に触れる大会にもなる。是非多くの人に参加してほしい」と来場を呼びかけた。

問い合わせはフォンテスさん（１１・５０１４・２２７３）まで。